

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
薬剤部における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年10月18日

「入院前支援への薬剤師介入による有用性評価」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5997
研究課題名	入院前支援への薬剤師介入による有用性評価
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 薬剤部
研究責任者(職名)	内藤隆文 (教授・薬剤部長)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	入院前支援への薬剤師介入の有用性を評価することを目的とした研究で、得られた結果をもとに新たな業務を展開することで、医師・薬剤師の業務負担軽減および患者の医療安全への貢献が期待できます。
対象となる方	2022年4月1日～2024年3月31日までの期間に当院で薬剤師による入退院支援を受けられた方
利用する診療記録	入退院支援記録、薬剤師記録、手術記録、使用薬剤など
研究方法	診療記録より上記の内容を収集し、薬剤師介入と各種診療記録との関係性の有無について調査します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部附属病院 薬剤部 松尾純 電話: 0263-37-3022

**診療記録(カルテ情報)を研究、調査、集計しますので、新たな診察の必要はありません。
当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。